

六	五	四	三	二	一	条 成 省
發 行 方	募 入 行	發 行 方	用 振 替	の 法	發 号	名 称
額 の 法			等 替 法 の 適		條 律 行 項 及 び	及 び 根 拠 記

政金しニ債う額當も各札価機用ノ成社第法基第ヘ項五行平七利
 融額た条のち面ての申發格関を振十債五律金十昭及年の成回付
 資で利第発、金るか込行をは受替三等条第特一和び法特十
 資九付一行平額。らみ競日け法年のノ六別条ニ財律例五
 金億国項の成でその争本るノ法振二号会第十政第に年
 特三債の特十四別千に規例五千會六つ定に年九計百いに關度
 法十て基すに九第万はづるお十円、き法け三億
 一、額發律る圓
 条財面行第公円
 りい入替適下平

件十令國財
 成等六年第債務
 十を年三省告
 六次三十發示
 年の月号行示
 四と二月二十
 月おり十五第
 九日告日五百
 日告日四條
 示に第ニ号
 す發行十省
 る行項令
 。しのへ
 た規昭
 利定和
 付に五
 国基十
 債づ七
 のき年
 発、大
 行平
 藏

庫債券（二十年）
財務大臣　谷垣禎一

十 三 二	十 一	九 八 七
の 経 利	發 行 行	振 替 低 額 面 金
払 過 込 利 み 子 率	價 格 日	単 位 位 金

(二)

に座も係
つにのる発
い記と所行時
て載し得時に
は又て税にお
、前記が源
記替源
録口泉、
(一)のさ座徵そ
算れ簿収の
式る中さ利
にものれ子
よの口るに

(一) 年格十額平す額の振
む十式は一五面成るの記替
も号に、募・錢金十。整載法
のによ払入九以額六数又の
と規り込決パ上百年倍は規
す定算金定一の円三の記定
るす出額のセそに月金録に
。るしに通ンれつ二額はよ
期た加知トぞき十に、る
日金えをれ九五よ最振
に額、受の十日る低替
払を次け応九も額口
い第のた募円の面座
込二算者価四と金簿

五万四千額發同金し五円で利第
万円千五百面行法額た条、五付一
円九百金し第で利第国百國項
百二額た五二付一債二債の
七十で利条千國項整一億に規
十万二付ノ九債の理二定
億円千國二億に規基一千に
三四債の千つ定金七はづ
千百に規八いに特百、き
六七つ定十て基別八額發
三百十いに五はづ会八額發
三二て基万、き計十面行
三十億はづ円額發法五金し
五二、き、面行第万額た

額面金額の総額 $\times \frac{19}{100} \times \frac{5}{365}$

二十九十八十七十五

十四

払者入払元償償
込札場利還還
期參所金金期
日加支額限子以

初
期
利
子

平成十六年三月二十日
財務大臣から通知を受けた者
日額平利てを毎年六月三十日
本面成子、支年行額十支の期月
銀金三をそ払三月六各及
百六払日と二月支び
円年う以し十月支び
に三。前、日
に三。前、日
百十間払九月
円日におい日
に期月
属に二
すお十
るい日

鑑函金額×1.9
100×2
す次そが金と平
る号の銀額し成すの国たは者にへにり
期及翌行を、十る税法金、前記はいだ分
日び嘗休支次六こ率人額は出
に第業業払の年とをがに外てしの
つ十日日う算九が乗適當の國取、二
い六にに。式月でじ用該算法得當
て号支当たに二きたを非式人す該
同に払ただよ十る金受居にでる國
じおうるしり日。額け住よあ者債
いへと、算を、る者りるがを
て以き支出支を所又算場非發た該
規下は払し払控得は出合居行金
定、期た期除税外しに住時額

